



**ADVANCE**  
JTSU-E 横浜運輸区分会

JTSU JR東日本輸送サービス労働組合  
発行日：2024年7月6日  
No. 010  
発行責任者 坪 洋亮 編集 情宣

## 南武線ワンマン運転を考えるその③

### 明らかになった事故・事象の発生件数

対象線区：八高・川越線、水戸線、常磐線、青森線、相模線  
対象期間：ワンマン運転実施以降～2024年5月14日時点

事象	件数
① 出発信号機が停止現示で起動を開始した事象	7
② 駅間停車中でドアコックが扱われお客さまが降車した事象	0 <sup>※1</sup>
③ 乗降扱い中、列車が流転した事象	7 <sup>※1</sup>
④ ホームを外れてドア開閉した事象	0
⑤ 白杖などの戸扶まりの事象	0
⑥ ドア閉扉後にお客さまがけがをされた事象	0 <sup>※3</sup>

※1 八高線でお客さま申告が1件あったが不審かな情報のためカウントしていない  
※2 相模線3件、八高線1件、青森線1件、常磐線2件  
※3 八高線（ドアにお客さまを挟んだ事象）1件（けがの有無は不明）

① 出発信号機が停止現示で起動を開始した事象の詳細

線区名	駅名	発生日
水戸線	川島駅	2022.3.17
相模線	橋本駅	2022.4.11
水戸線	箱田駅	2022.5.29
水戸線	羽黒駅	2022.7.28
八高線	拝島駅	2023.3.5
八高線	箱根ヶ崎駅	2023.6.2
水戸線	箱田駅	2024.1.31

昨年、南武支線の八丁畷駅で白杖がドアに挟まったまま走行し死傷事故に繋がりがねない、本来起きるはずのない事象も発生しています。運転士は運転台からでは列車内やホームで何か起きて、すぐに対応することは簡単ではありません。ワンマン化により運転士1人で運転業務を担い、これまで以上に負担は増え責任も大きくなっています。お客さまの命を守り事故・事象を防ぐため真の原因究明が必要です。諸課題を解決させず安全が担保されないワンマン運転は行わないべきではないと考えています。

安全・安心な鉄道を走らせるため

ワンマン運転をみんなで考えていきます！

南武線ワンマン運転は「安全」なのか？  
意見を聞かせて下さい。

